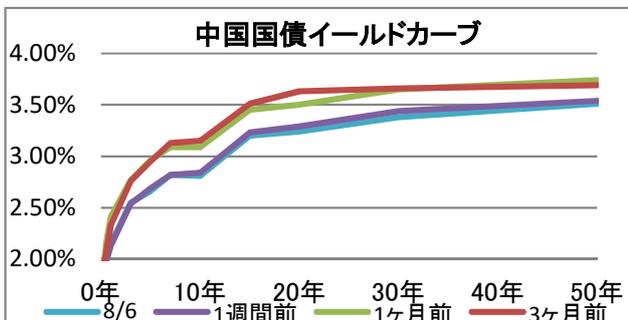
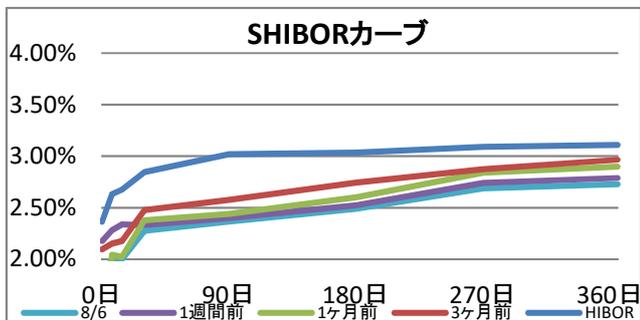


## ①市場概況

基準レート		2021/8/6	(前週末比)
人民元基準値	USD/CNY	6.4625	0.0023
	JPY/CNY	5.8871	-0.0142
SHIBOR	3M	2.3680%	-0.0330%
国債利回り	10年	2.81%	-0.03%
上海総合指数		3,458.23	+60.87



### (1) 概況

世界的な新型コロナウイルス感染拡大や米国金融緩和政策縮小懸念から金や原油等が大幅に下落し、米中関係についても米国の中国投資禁止に関する大統領令が発効し、ASEAN関連会議で中国が米国の関与を強くけん制する等、世界経済の先行き不透明感は強くなっており、金融市場の値動きも限定的なものに止まっている。

中国金融市場では、前週の政治局会議での積極的な財政政策と安定した金融政策の継続方針を受けて安定した状況が続いており、規制強化への過度の懸念が後退して株式市場は上昇し、新型コロナウイルス感染再拡大による根強い金融緩和期待から債券利回りは一段と低下している。

中国金融市場の対外開放は続いており、中国証券業監督管理委員会（CSRC）はJPモルガンの中国証券事業の完全子会社化やスタンダードチャータード銀行の中国での証券会社設立申請が受理されている。

### (2) 金融市場調節

中国人民銀行は、リバースオペ期日900億元に対し、新規リバースオペ500億元を実施し、ネットで400億元を吸収。

### (3) 主な経済指標

財新PMI（7月）は、製造業が50.3（6月51.3）と15ヶ月ぶりの低水準となる一方、サービス業は54.9（同50.3）と14ヶ月来の低水準だった前月から大きくリバウンドし、総合では53.1（同50.6）から大幅に改善している。製造業では新規受注が14ヶ月ぶりに50を下回り、生産水準も3ヶ月連続で低下したが、サービス業では受注が大幅に改善し、雇用は製造業、サービス業ともに改善している。ただし、今回回復しているサービス業も8月以降については中国国内での新型コロナウイルス感染対応に伴う影響が懸念されている。

## ②資金市場

### (1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD AAA
ON	1.8590%	1.9800%	2.1000%	
1W	1.9940%	2.7000%	2.2000%	
2W	2.0010%	2.0500%	2.5000%	1.7800%
1M	2.2780%	2.8000%	2.1200%	1.9500%
3M	2.3680%	2.6000%	2.4500%	2.2700%
6M	2.4890%	3.6500%		2.4700%
9M	2.6900%		2.7000%	
12M	2.7280%	4.3000%	3.6000%	2.6500%

中国人民銀行の市場調節は市場予想通り小幅吸収となったものの、月初であることや金融緩和期待の高まりもあって、落ち着いた状況が続き、ターム物は1ヶ月の2.1%前後での出会いを除き限定的。

NCDは、金融緩和期待を映じて、比較的長めの期間の取引が活発となっており、金利水準も5bp前後低下している。ターム物の金利水準は、1ヶ月が1.95%、3ヶ月物は2.27%、6ヶ月が2.47%、1年が2.65%まで低下している。

### (2) 米ドル資金（本土内）

	BID	OFFER
ON	0.03%	0.04%
1W	0.05%	0.06%
1M	0.09%	0.10%
3M	0.20%	0.22%
6M	0.30%	0.32%
12M	0.40%	0.45%

資金需給に大きな変化はなく、ターム物は1ヶ月では0.10%、3ヶ月は0.20%が中心の出会いとなっている。

### ③ 人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	1.85%	2.11%	2.30%	2.35%	2.75%
6M	1.97%	2.16%	2.47%	2.50%	2.90%
1Y	2.15%	2.28%	2.67%	2.64%	3.06%
3Y	2.55%	2.73%	2.89%	3.01%	3.71%
5Y	2.66%	2.90%	3.20%	3.31%	4.20%
10Y	2.81%	3.14%	3.52%	3.64%	4.53%

債券市場では、米国との金利差縮小により国外からの資金流入が鈍るとの懸念はあるものの、中国内外での新型コロナウイルス感染拡大への懸念と中国人民銀行の金融緩和への期待から、債券利回りは一段と低下している。

イールドカーブは、短期の利率債利回りの下げ余地は限定的であることから、短期の信用債に資金が集まりやすい状況となったことから、利率債はフラット化する一方で信用債ではスティープ化している。また、クレジットスプレッドは、短期では信用債利回りの低下により縮小し、中長期では利率債利回りの低下によりやや拡大している。

### ④ 先物為替市場

	USD / CNY
1W	26.4 / 26.5
1M	130.4 / 131.8
3M	420.5 / 422.0
6M	852.0 / 854.0
9M	1218.0 / 1222.0
12M	1588.8 / 1590.0

対ドル基準レートは、6.4625と前週末比+23pipsのドル高元安、対円基準レートは5.8871と同-142pipsの円安元高と、米国の雇用統計と金融政策に注目が集まる中で対ドルでは週を通して6.46台での設定が続いた。国内市場でも中国への国外投資資金流入による根強い元高期待と中国人民銀行の金融緩和と米FRBの金融緩和と政策転換への懸念によるドル高期待が拮抗し、値動きは限定的となって6.46台での取引が続いた。

先物は、8月に入って人民元金利が低下に転じたことから、スワップ幅は長めの期間で縮小し、1年物は週前半に1600台を下回り、週末には1500台半ばまで縮小している。

### ⑤ 金利スワップ

	Quarterly 7d Repo A/365	Quarterly 3M SHIBOR A/365 A/360	Annually O-N SHIBOR A/365 A/360
3M	2.25%		1.99%
6M	2.27%	2.48%	2.07%
9M	2.28%	2.52%	2.07%
1Y	2.30%	2.57%	2.08%
3Y	2.48%	2.83%	2.33%
5Y	2.66%	3.06%	
7Y	2.79%	3.22%	
10Y	2.94%	3.39%	

スワップ金利は、短期の基準金利と債券利回りがともに低下したことから、ほぼ全期間で5bp程度低下している。債券利回りととの金利差であるスワップスプレッドには変化はなかった。

◆本資料は信頼できるとされる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。  
 ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目録見書をよくお読みください。